大阪の”今”を伝えます！ MONTHLY NAGAFUJI TIMES

月刊 永藤タイムズ

平成28年4月号 Vol.23
発行：永藤英機事務所

大阪府議会2月定例会

速報Ⅱ

～府民文化常任委員会・永藤質問～

2月25日から始まった大阪府議会2月定例会では、3月14日と16日に私が所属する府民文化常任委員会が開催されました。永藤タイムズ4月号では常任委員会での私の質疑応答の一部をお伝えします。

●大阪版DMOと大阪観光局

永藤 来阪外国人観光客が急増している理由として、円安やビザ要件の緩和・アジア地域の中間所得層の増加などが挙げられている。しかし大阪が全国で特に増えていることを考えると大阪観光局の成果も大きいと考える。さらに今回は、DMOとして「観光地経営」の視点に立って、大阪の観光の司令塔としての役割を担うことになる。大阪版DMOとしての大阪観光局に対して期待することは何か。

松井知事 現在の大阪の観光の状況は、大阪観光局による国内外へのきめ細やかなプロモーションや、Osaka Free WiFi、観光案内所の運営といった受入環境整備などの取組みによるところが大きい。さらに今後はDMOとして、徹底したマーケティングによって観光客のニーズを的確に把握し、魅力ある観光資源を世界に発信することで安定したリピーターの確保につなげてほしい。また、地域の観光協会や観光関連事業者など多くの関係者を結び付けて地域の「稼ぐ力」を引き出して活性化につなげ、さらに存在感を増しことを期待している。

●太陽の塔の内部公開

永藤 「太陽の塔 寄付金募集事業」として、内部の展示物制作費用の一部に充てるために「ふるさと納税」の制度を活用して広く寄付金を募集するとのこと。今のふるさと納税は「お礼の品競争」になっていて、広域自治体である大阪府がこの競争に参加することは望ましくないと私は考える。そこで例えば内部公開の際に優先入場ができたり、内部にプレートを設置してそこに名前が刻まれるなど、金銭的な価値ではなく寄付された方の記念となるようなお礼が良いと考えるがどうか。

副理事 「太陽の塔」の内部公開にお力添えいただいた皆様に感謝の気持ちを伝えるとともに、またとない機会にご賛同いただいたことの記しとなるような記念品等を設定したいと考えている。記念品等については、高額ではなくても他では得られない魅力のあるものとなるよう、工夫をこらし、内部公開に向けた機運の醸成と多くのご賛同につなげていく。

府民文化部長 応援してくださる方々の参画を得ることでさらに応援の輪が広がるようにしたい。高額では無くても他では得られない工夫、提言のあった点についても検討する。

御堂筋イルミネーションと堺

大阪府議会2月定例会 速報Ⅱ ～府民文化常任委員会・永藤質問～

●御堂筋イルミネーションと府下市町村との連携

永藤 「御堂筋イルミネーション」を中心とする『大阪・光の饗宴』では、平成27年度から堺市など5つの市のプログラムが参加して大阪市内から大阪府域へと拡大した。大阪府の広域自治体としての役割を考えると、今後は府下市町村にも広く協力を呼びかけて他の地域に足を運んでもらえるような取組みが必要と考える。大阪府域全体で光のイベントを楽しんでいただく取組みについて、知事の考えはどうか。

松井知事 大阪ではこれまで民間の皆さんと一緒になって「水」と「光」で盛り上げようという取組みをしてきた。『大阪・光の饗宴』はその一つで、冬の大阪の風物詩として、大阪の観光集客の促進、大阪経済の成長に不可欠な取組みであると認識している。今後とも市町村と連携を図り、新たな参加を働きかけるとともに、来場者の回遊性を高める仕掛けづくりを行い、将来的には「冬の大阪全体が光のプログラムで輝いている」と言われるようなところまでもっていきたい。

●出前府政報告会、行います！●

３名様以上お集まりの場にお伺いして、府政の現状について直接お伝えします。右下に記載の電話、ＦＡＸ、メールなどでご相談ください。（会費無料）

月刊永藤タイムズバックナンバー・Twitter案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

毎月発行しています！

http://www.nagafujihideki.com

ながふじひでき　検索

twitterアカウント

@nagafujihideki

コラム「２月定例会を終えて」

3月24日に大阪府議会・2月定例会が閉会しました。この長い定例会の最終日は100件以上に及ぶ議案の採決が重なり、それぞれの賛否を巡って政党・会派間の駆け引きが繰り広げられる日でもあります。今回も例に漏れず、13時に始まった議会は数度の休憩をはさみながら20時過ぎに全て終了しました。2月定例会の最も大きな目的は平成28年度予算案を審議すること。大阪府の3兆円を超える一般会計予算について、それぞれの事業の必要性を検討します。そして今定例会では「宿泊税」の創設や公立・私立学校を一元化して管轄するいわゆる「教育庁」構想も提案されていました（詳細は2月号にて掲載）。結果的にこれらは可決され、4月からの新年度で取り組みが進められることになりました。私も堺区から選出されている大阪府議会議員として重い責任を感じながら、大阪維新の会府議団の中でも検討を重ねて常任委員会での議論、採決の判断を行いました。2月定例会は閉会しましたが、来月からは新年度初めてとなる5月定例会が始まります。気を抜くことなく、大阪再生を目指して精一杯取り組んでいきます。

［永藤英機 プロフィール］

昭和51年7月13日生まれ（39歳）。
大阪府立大学経済学部を卒業後、ＳＥとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。2015年4月、大阪府議会議員に二期目の当選。（堺市堺区選出）
大阪維新の会大阪府議団・副政調会長

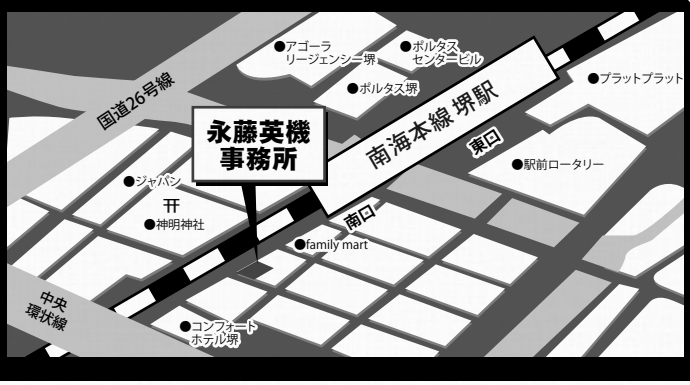
■府政に関する相談やお問い合わせは

大阪維新の会　大阪府議会議員

永藤英機事務所 まで！

〒590-0971 堺市堺区栄橋町１丁 7-3 栄橋ビル４階

TEL (072)228-3331 **WEB**:http://nagafujihideki.com/

FAX:(072)344-5676 MAIL:info@nagafujihideki.com

ご意見、ご感想をお寄せ下さい！